

会 議 録

- 1 会議の名称 令和7年度 松川町固定資産評価審査委員会（定例会）
- 2 開催の日時 令和8年3月11日（水） 午後6時00分～午後6時30分
- 3 開催場所 松川町役場2階 委員会室
- 4 出席者氏名
 委員長 宮澤 憲司
 委員 下澤 和彦
 委員 小木曾 雅彦
 書記 米山 敏
 副町長 黒澤 哲郎
 評価庁職員 伊藤 孝光 （住民税務課長）
 評価庁職員 池田 渉 （住民税務課課税係）
 評価庁職員 萩原 初音 （住民税務課課税係）
- 5 議題（公開） 別紙参照
- 6 非公開の理由（会議を非公開とした場合） ー
- 7 傍聴人の数 0人
- 8 会議資料の名称 別紙参照
- 9 審議の概要 下記のとおり

（1）開会 [伊藤課長]

（2）町長あいさつ [黒澤副町長]

（3）委員長あいさつ [宮澤委員長]

(4) 協議事項

- ① 令和7年度固定資産税の課税台帳閲覧及び縦覧状況・問い合わせ状況について
[説明：課税担当課]

【委員からの意見・質問】

－ なし －

- ② 固定資産評価の年度別推移について [説明：課税担当課]

【委員からの意見・質問】

(委員)

土地価格の下落は、行政が道路買収したことなどの影響によるものか。

(担当課)

そのようなことも影響される。また、評価替え年度以外の年は、時点修正として下落のみ修正しているため、そのような影響もある。

- ③ 固定資産家屋新增築件数の年度別推移について [説明：課税担当課]

【委員からの意見・質問】

(委員)

非木造は、こういった建物が対象になるか。

(担当課)

令和7年度は、アパートや車庫などが対象となっている。

- ④ 令和9基準年度評価替えに向けた取り組みについて [説明：課税担当課]

【委員からの意見・質問】

(委員)

標準宅地の鑑定評価を実施して、土地の評価は、下落傾向にあるか。

(担当課)

令和7年度実施の鑑定評価の傾向は、工業地帯以外下落傾向にある。工業地帯は、物流が増えている影響から、上昇に転じている。

(委員)

交通量が鑑定価格に影響あるのか。

(担当課)

道路の交通量も鑑定価格に影響されると聞いている。

(5) その他

(6) 閉会 [伊藤課長]